



L01令和年分贈与税の申告書 第一表
(兼贈与税の額の計算明細書)

年 月 日 提出										提出先		F01	税務署長				修正申告の場合、右に「1」と記入します。		G01	生年 月 日		元号		年		月		日					
郵便番号		F05	—				住所		F06											職業		K02											
フリガナ		F03					氏名		F04					電話番号		F07	— —				個人番号		F02										
特例贈与財産分	i	私は、租税特別措置法第70条の2の5第1項又は第3項の規定による直系尊属から贈与を受けた場合の贈与税の税率（特例税率）の特例の適用を受けます。（単位：円）																															
		住所								取得した財産の明細	種類・細目 区分コード		種類		細目		利用区分・銘柄等		財産を取得した年月日				元号		年		月		日				
		E01									G03		E05		E06		E07		N02														
		フリガナ						申告者との続柄			所在場所等										財産の価額（円）												
		E02									G02		E08										G04										
		氏名								1:父 4:祖母 2:母 5:上記以外 3:祖父		過去の贈与税の申告状況		元号		年分		税務署名		数量		単価(円)		(固)評価額(円)		倍数(倍)							
		E03										L02				E09		C01		C02		G05		C03									
		生年月日		元号		年		月 日		5の場合記入		過去に、特例税率の適用を受けるために左記の贈与者との続柄を明らかにする書類を提出している場合には、その提出した年分及び税務署名を上に記入します。																					
		N01								E04																							
住所								取得した財産の明細	種類・細目 区分コード		種類		細目		利用区分・銘柄等		財産を取得した年月日				元号		年		月		日						
E10									G07		E14		E15		E16		N04																
フリガナ						申告者との続柄			所在場所等										財産の価額（円）														
E11									G06		E17										G08												
氏名								1:父 4:祖母 2:母 5:上記以外 3:祖父		過去の贈与税の申告状況		元号		年分		税務署名		数量		単価(円)		(固)評価額(円)		倍数(倍)									
E12										L03				E18		C04		C05		G09		C06											
生年月日		元号		年		月 日		5の場合記入		過去に、特例税率の適用を受けるために左記の贈与者との続柄を明らかにする書類を提出している場合には、その提出した年分及び税務署名を上に記入します。																							
N03								E13																									
特例贈与財産の価額の合計額（課税価格）																				①		G10											
暦年課税分	ii																																
		住所								取得した財産の明細	種類・細目 区分コード		種類		細目		利用区分・銘柄等		財産を取得した年月日				元号		年		月		日				
		E19									G12		E23		E24		E25		N06														
		フリガナ						申告者との続柄			所在場所等										財産の価額（円）												
		E20									G11		E26										G13										
		氏名								1:父 4:祖母 2:母 5:上記以外 3:祖父		過去の贈与税の申告状況		元号		年分		税務署名		数量		単価(円)		(固)評価額(円)		倍数(倍)							
		E21														C07		C08		G14		C09											
		生年月日		元号		年		月 日		5の場合記入																							
		N05								E22																							
住所								取得した財産の明細	種類・細目 区分コード		種類		細目		利用区分・銘柄等		財産を取得した年月日				元号		年		月		日						
E27									G16		E31		E32		E33		N08																
フリガナ						申告者との続柄			所在場所等										財産の価額（円）														
E28									G15		E34										G17												
氏名								1:父 4:祖母 2:母 5:上記以外 3:祖父		過去の贈与税の申告状況		元号		年分		税務署名		数量		単価(円)		(固)評価額(円)		倍数(倍)									
E29														C10		C11		G18		C12													
生年月日		元号		年		月 日		5の場合記入																									
N07								E30																									
一般贈与財産の価額の合計額（課税価格）																				②		G19											
配偶者控除額																				③		G20											
今回の贈与者からの贈与について初めて贈与税の配偶者控除の適用を受ける場合は、右に「1」と記入します。										G21		贈与を受けた居住用不動産の価額及び贈与を受けた金銭のうち居住用不動産の取得に充てた部分の金額の合計額										G22											
贈与税の配偶者控除の適用を受ける場合は、登記事項証明書等に記載されている13桁の不動産番号を下に記入してください。										不動産番号		1件目		E35		2件目						E36											

【合計欄】（単位：円）

【⑭～⑳・㉔・㉕ 100円未満切捨て】

I	暦年課税分の課税価格の合計額 (①+②+③)		④	G23													
	基礎控除額		⑤	1, 100, 000													
	⑤の控除後の課税価格 (④-⑤) 【1,000円未満切捨て】		⑥	G24													
	⑥に対する税額 「贈与税の速算表」を使用して計算します。		⑦	G25													
	外国税額の控除額		⑧	G26													
	医療法人持分税額控除額		⑨	G27													
	差引税額 (⑦-⑧-⑨)		⑩	G28													
II	相続時精算課税分の課税価格の合計額 (特定贈与者ごとの第二表の㉔の金額の合計額)		⑪	G29													
	相続時精算課税分の差引税額の合計額 (特定贈与者ごとの第二表の㉕の金額の合計額)		⑫	G30													
この申告が修正申告である場合の異動の内容等				E37													
税理士署名			R01	電話番号 (税理士)				R02	— —								
税務署 整理欄		通信日付印 の年月日	F12	(西暦) 年 月 日		備考											
		個人番号カード／通知カード ・運転免許証 ・その他 ()		確認	K22	作成 区分		G44	事 案		G45						

III 合計	課税価格の合計額 (①+②+⑬)		⑬	G31										
	差引税額の合計額(納付すべき税額) (⑩+⑫)		⑭	G32										
	農地等納税猶予税額		⑮	G33										
	株式等納税猶予税額		⑯	G34										
	特例株式等納税猶予税額		⑰	G35										
	医療法人持分納税猶予税額		⑱	G36										
	事業用資産納税猶予税額		⑲	G37										
	申告期限までに納付すべき税額 (⑭-⑮-⑯-⑰-⑱-⑲)		⑳	G38										
修正前の 申告書 がある 修正 合	差引税額の合計額 (納付すべき税額)		㉑	G39										
	納税猶予税額の合計額		㉒	G40										
	申告期限までに 納付すべき税額		㉓	G41										
	差引税額の合計額(納付すべき税額) の増加額 (⑭-㉑)		㉔	G42										
	申告期限までに納付すべき税額 の増加額 (㉒-㉓)		㉕	G43										